

の活動をご紹介します。

インターネットのネットワーク

従来の学問分野を越え学際的、国際的に、子どもに関する研究を進めようと、インターネットでのネットワークを構築しました。ここに集められた知見や問題解決のための知恵を使って、子どもを取り巻く諸問題を解決していきたいと考えています。

日本語・英語・中国語の三言語によるサイトには、子どもに関する研究成果や論文・レポート、データが掲載され、さまざまなテーマで議論する場も設けられています。

子どもたちの未来のために、みなさんからのアクセスをお待ちしています。

2008年3月27日、日本語サイトをリニューアルオープンしました!

Website: CHILD RESEARCH NET

子どもは未来である

子ども学 新情報

トピックス

- 2008.03.10 【香川県学芸会】第18回学芸会プログラムを掲載
- 2008.03.09 【チャイナ倶楽部】月の中国語サイト
- 2008.03.08 わが国の経済の一元化における財政過程と今後の展開について
- 2008.03.07 日中シンポジウム、申込受付中
- 2008.03.07 【イベント】2月10日の講演会、シンポジウムについて

更新履歴

- 2008.03.10 【月刊リサーチ】「内閣府七歳児を思ひに」を掲載しました
- 2008.03.10 【甲南女子大学】特別企画の講演会を掲載
- 2008.03.03 「イベント」情報を見るに記事を追加しました
- 2008.03.02 「研究室を訪れる」に記事を追加しました
- 2008.03.01 CRNホームページが新しくなりました

メニュー

- 研究室を訪れる
- 論文・レポートを読む
- データを探す
- イベント情報を見る
- 議論する
- 子ども学部情報
- 子ども関連のサイトを見る
- 学校・病院などのサイトを探す
- CRNについて

メールマガジン「CRN通信」配信! 子どもにまつわる耳よりな情報をお届けします。

ご意見、ご感想はこちら

- CRNに相互リンクしませんか?
- 論文・レポートを閲覧しませんか?

チャイルド・リサーチ・ネット インターネット上の「子ども学」研究所

© 1996-2008, Child Research Net. All rights reserved.

チャイルド・リサーチ・ネットは、本ページの著作権の管理と運営を行っています。 Benesse

研究室を訪れる

テーマごとに有識者が集まり、子どもに関する研究を進めています。その研究成果をご覧いただけます。

論文・レポートを読む

さまざまな分野の専門家から届けられた、子どもに関する論文・レポートをご覧いただけます。

データを探す

子どもに関する調査データをご覧いただけます。大部分のデータが、ダウンロード可能です。

イベント情報を見る

子どもに関するイベントをご紹介します。CRN が開催するイベントの予定・実施報告もご覧いただけます。

子ども学部情報

学部・学科名称に「子ども学」を掲げる、大学や短期大学に関する情報をご紹介します。

子ども学を柱にした研究活動

子どもたちをめぐる問題について、国境、学問の壁を越えた人々が集い、語り、考える場を作っています。テーマに合わせ、シンポジウム、講演会、講義、展覧会、ワークショップなど、さまざまな形式を取っています。

最近の活動例

CRN設立10周年記念国際シンポジウム

「子ども学から見た少子化社会～東アジアの子どもたち～」
(日本 東京) (2007 年)

CRN 設立 10 周年を記念し、東アジア各国共通の問題である「少子化」をテーマに子どもの未来を考える国際シンポジウムを開催しました。

出演者: 大江 健三郎(作家・ノーベル文学賞受賞)

韋 鈺(工学博士・中国工程院院士)

榊原 洋一(お茶の水女子大学 教授)

李 根(梨花女子大学 教授)

朴 正漢(テグ・カトリック大学 教授)

周 念麗(華東師範大学 副教授)

原田 正文(大阪人間科学大学 教授)



第1回 東アジア子ども学交流プログラム

(中国 長沙) (2007 年)

子どもの成長・発達と生活環境について、日本と中国の共通点と相違点をお互いに学び合い、医学、発達心理学、教育学、社会学などを統合した子ども学の立場から、何をすべきかを考えました。

講演者: 小林 登(CRN 所長・東京大学名誉教授)

多田 千尋(おもちゃ美術館 館長)

朱 家雄(華東師範大学学前教育研究所 所長)

安梅 勲江(筑波大学 教授)

榊原 洋一(お茶の水女子大学 教授)



集中講義



日本の幼児教育を紹介する展覧会

※CRNの活動は、随時サイト上で報告いたします。

※出演者・講演者は、順不同です。また、肩書きは2008年3月現在のものです。